

# 奉仕伝道のプロセス (および各ステップにおける責任者)

## 招しのプロセス

**1** **オンライン推薦書**  
ビショップ、ステーク会長、宣教師

ビショップとステーク会長は、オンライン推薦書のプロセスを管理し、いかなる割り当てにおいても奉仕する意欲があるかを見極めます。宣教師に深刻な制限がある場合、奉仕伝道という選択肢を見直します。

**2** **評価**  
十二使徒の会員

ビショップとステーク会長は、奉仕したいという熱意とふさわしさを評価します。十二使徒の会員が招しの割り当てを決定します。

**3** **招しと受諾**  
宣教師

ステーク会長は自らの判断で、奉仕伝道の招しが近日中に届くことを家族に知らせるかどうかが決めます。招しの手紙は、教会の大管長から届きます。候補者は招しの受諾をオンラインで行います。

**4** **伝道のカスタマイズ**  
奉仕伝道指導者

ステーク会長は神権の鍵によって見守ります。奉仕伝道指導者は、候補者、親または保護者、ビショップ、運営マネージャーとともに伝道計画をカスタマイズします。

**5** **伝道部の割り当て**  
ステーク会長

奉仕宣教師事務局は歓迎の手紙、手引き、名札をステーク会長に郵送します。

# 奉仕伝道のプロセス (および各ステップにおける責任者)

## 再割り当てのプロセス

**1 伝道部保健評議会**

伝道地には、伝道部保健評議会があります。この評議会は、伝道部会長と地元の医療専門家からなります。彼らは伝道が困難な状況にある宣教師と会い、特定します。

**2 評価**

宣教師管理部および伝道部会長は、宣教師を帰還させるかどうか評価します。宣教師が奉仕宣教師として引き続き奉仕したいと望んでいるようであれば、その宣教師は一時休暇となり、解任されません。

**3 仕えたいという望みの確認  
ステーク会長**

ステーク会長は、仕えたいという望みや次にとる行動（名誉をもって解任されるか、または、奉仕伝道の再割り当てを受けるか）について宣教師と相談します。

**4 伝道のカスタマイズ  
奉仕伝道指導者**

ステーク会長は神権の鍵によって見守ります。奉仕伝道指導者は、候補者、親または保護者、運営マネージャーとともに伝道計画をカスタマイズします。

**5 伝道部の割り当て  
十二使徒の会員、ステーク会長**

十二使徒定員会の会員は、教務宣教師（もしくは布教宣教師）から奉仕宣教師への再割り当てを正式に与えます。奉仕宣教師事務局は歓迎の手紙、手引き、名札をステーク会長に郵送します。

末日聖徒  
イエス・キリスト  
教会